

大会開催地に關

大会開催地に関するアンケートについて、左の方々から御意見や御連絡を頂きました。出来る限り原文のまま掲載しましたから各位の近況を御推測下さい。（順不同、氏名の下は大会出席予定の有無） 一 事務局

二十一
哲理

(和観) 塚本哲人有宿泊を兼ねた大会を是非実現して下さい。
中国地方でも一度開催されはどうかと存じます。
(松江) 細野誠之無

(京都) 無名 氏 有
なるべく東京の方がよろしく。
(大阪) 無名 氏 有
開催期日はなるべく週日で、各種学会行事等と重なる時期にしていただきたく。
(京都) 也 日 有

鳴子温泉はどこにあるか知りませんが、村
研の名にふさわしいと思ひます。

兼ねた大会をなとえば鳴子温泉などで開くことなど原則として賛成です。ところが実際出席となると、私送便運の地の者には、とくに旅費等の關係で困難になります。正直なところ日本社会学会に行くか村研に行くかといふ二者折衷的な結果になり、出席の腹合があります。したがって、会場・期日ともに社会学会に近いところを希望します。

(宮崎)無名氏有

東京以外であれば欠席

(大阪) 中島龍太郎 有

(原稿) 住谷一彦有
宿泊をかねた大会には賛成だが、本年秋に
それをすぐ行なうことは時期尚早の感あり、よ
つてもう一度東京開催を希望。

(愛知) 後藤和夫有

（長野）箱山貴太郎 有
　從来の大会の概念を離れて共同宿泊をしてゆつくり話し合うことはよいことだと思ふます。時間を超越して思う存分話し合うには泊り込んでやらないと駄目だし、そうすることが人間関係を深めることだと思います。

（大阪）吉井藤重郎 有
　鳴子温泉はどんなところがわかりませんので期日のみ要望します（十一日）。宿泊を兼ねた大会は大賛成です。

（山形）長井政太郎 有
　上山温泉に御出で頂けたら御世話を申上げます。

（仙台）菅野正有
（1）社会学会と期日的にダブらないこと。
（2）小生達は距離の関係上鳴子温泉開催に賛成。

（3）期日は大学の前期試験（九月下旬～十月上旬）期間をさけてもらいたい。

（東京）松原治郎 有
　大会は是非泊り込みがよしと思ひます。村落共同体論の徹底的な追究を期待しております。

（東京）浜島朗 未定
　鳴子温泉は一案ですが、地理的に東に片寄っていること、下つのねらいである農村視察の多数の旅行見学以上のものをもたらさないことなどが名古屋近辺を要望します。

（大阪）余田清通有
　昨年度の大会で決定した石で申し、一度も

の通りにやって見ても如何ですか。それでは

まく行かなければ翌年は又考査直してもいいのではないか。但期日は東京以外の会員のことを考えて下さい。

(東京) 小川 濟有
期日については意見を申述べる立場ではあります。が、秋は十月末日十一月五日まで地理学会が開かれるので、できればそれと重複せぬことが望ましい。

(東京) 伊藤 章有

宿泊をかねた大会大変結構ですがなかなかいけそうにありません。小生現在村落の原稿を依頼されその締切りが十月ですので十一月の初め頃大会があつたらと希望するのみです。

(東京) 新保 清無

自分では出席できませんが、多くの方々にゆきくりと色々な問題を討議して頂くため、福武氏の提案に賛成します。年報に期待します。

(愛知) 木原健太郎 無

いつも御高配を頂きながら欠席致してすみません。大いに御教示を仰ぎたいと考えてはいるのですが都合がわるくて申訳けなく思ひます。今年から来年にかけては鹿児島の山村の調査も一つのプロジェクトにする予定しますから村落研究会にも出席させていただかねばと思つてします。

(鳥取) 生田 清無

鳴子温泉は私の現住所から遠いので八月の夏休みに開催されるならば出席できます。しかし八月は恐らく他の方が不賛成でしようから来年以後はぜひ西日本でやって頂きたいも

のです。

(愛知) 高野史男 無

大会を地方で開催すること、討議の時間を十分にとるために宿泊を兼ねることには賛成ですが何しる旅費が十分でないので余り遠く出かけられないのが残念です。討議の結論を年報などにまとめて下さると有難いのですが。

(札幌) 矢島礼 無

(1)なるべく他の学会とかち合わせよう。
(2)村落社会研究会はなるべく地方でやるべきと思う。

(札幌) 東谷清次有

別に予定もありませんが、現地調査を行なうのであれば、農閑期が望ましいのではないかでしようか。

(福岡) 原宏有

大会におけるテープレコードは去年のようないいことがあります。万全を期せられるようお願ひします。

(大阪) 山本登有

やはり鳴子までは遠く一寸考えています。社会学会とつけて頂いた方がいすれにせよ幸いです。

(島根) 山岡常市有

中心テーマについての論点をいくつかあげて討議が並進されるようにして頂きたいと思います。

(愛知) 林稻苗有

何かと大変存じますがどうぞよろしく

(仙台) 安孫子謙有

鳴子ではかえって経費高となり、庶民の家では収容能力が心配で能率のような多数参加が期待できません。

(札幌) 飯島源次郎 無

なるべく多数が出席しうる時期と場所が望ましいと思ひます。幹事一任。

(仙台) 東海林仲之助

鳴子での開催賛成いたします。

(鹿児島) 大山彦一有

(1)日本社会学会に引き続き村研の大会がもたられるよう取り組みます。あれば鳴子案にてもよし。

(2)東京の場合でも社会学会に引き続きを希望す。

(仙台) 無名氏有

能率通りの計画で行われる場合には中央の方が出席者に都合よい。但し鳴子で行うこと特に何らかの共同調査など行われる場合は前回の提案に賛成します。

(札幌) 鈴木栄太郎 無

昨年末より入院中のところ最近退院しました。

(東京) 池上広正 無

大会に出席出来ませんので意見を申し述べるのも如何かと思ひますが宿泊を兼ねた大会は新しい試みとして結構と存じます。

(青森) 菊地省三有

職務以外のことなので自費で出席することになるわけですが、予算等もありますので、宿泊費等をお知らせしていただければ結構だと思ひます。

(山口) 田 中 義 邦 無
折角研究会に入会させて戴き乍ら次第に貴
会と縁遠くなること痛恨の極み。詰えず連絡
を戴くことを深謝します。

(北海道) 斎 藤 兵 市 有

発表テーマによって部会をつくり、部会に
おける討議に十分時間をかけるようにして
質疑や意見を部会において集約的に行うよう
にしたい。

(東京) 森 村 勝 無

昨年は参加させて頂きましたが今年度は仕
事の都合で参加できそうにありません。「工
業化とともに農家労働力の変化」に関心を
もち、勉強はしてます。

(東京) 島崎 稔 有

鳴子温泉での宿泊を兼ねた大会に賛成であ
ることには間違いないのですが、その場合さ
て参加可能かどうかを考え直してみると危く
なります。

(福岡) 秀 村 選 三 未定

不埒な会員で今迄一度も大会に出てることが
ありませんので一度出席したいと思っていま
すが、本年度の大会に出席出来るか否か今の
ところまだ目あてがつきません。出来る丈出
席したく、殊に宿泊を兼ねた大会は良さそう
に思います。

(大阪) 喜 多 野 潤 一 有

会場は鳴子でも東京でも小生個人はいづれ
でもよろしい。ただ期日は日本社会学会の論
後がよいと思います。

(東京) 松 村 安 一 有

秋に学会が重なるのでその時期によつては

参會できませんが一度会員の關係深い学会の
日時を調べるようして検討して頂けると幸です。
東京を離れるとな後の日数と方向の事も
おつてとくとこの点にお願いします。

(福岡) 内 藤 実 稲 有

わがままなようですが社会学会には出席せ
ねばならず、これと切離して大会を持つこと
には賛成なんですが、二度出掛けることは九
州としては無理です。だからついでに鳴子に
行けるよう日程を組んで貰えれば幸です。
(東京) 遠 見 音 彦 有
会場をよび開催期はどうでも結構ですが日
本社会学会の開催日との関係を御配慮賜りた
いと存じます。

御連絡頂いた右以外の出席予定者は現在ま
で次の通りです。

宮本常一、河村望、田野崎昭夫、西田春彦、
藤木三千人、井森陸平、服部治則、小池基之、

本陽三、村武精一、南清彦、牧野由朗、安藤
慶一郎、飯塚博久、中田実、小林茂、菅野俊
作、向山雅重、田原音和、園田恭一、上田一
雄、松浦孝作、有賀喜左エ門、中野卓、川越
淳二、外籠氏九名、(未定) 大藏寿一、内
山政照